

YOKOHAMA
SUNNY
COAST



サニーコーストだより

2014年3月 第88号
ヨコハマサニーコースト
会報係

平成27年1月17日～18日の2日間にわたり、第41回神奈川県スクエアダンス交歓会が、箱根高原ホテルで開催され、サニーコーストからは初めての2名を含め16名が参加しました。毎年どちらか1日は雪とのことですが、今年は2日間とも晴天に恵まれとてもラッキーで楽しむことができました。

来年は皆さんも参加してみませんか。

今回初参加のお二人に感想を書いていただきました。



まだほとんどパーティなどには参加した事がないのに、今回は温泉につられてドキドキしながら参加させていただきました。冬なのにとても暖かい日に恵まれて楽しい二日間を過ごす事が出来ました。色々お世話いただいた皆様に感謝感謝です。ありがとうございました。

増田 佳世子

高原ホテルにてスクエアダンス交歓会に初参加して、宮内さんはじめメンバーさんに助けられながらビギナーとして二日間楽しくおどることができました。

来年も参加できたら！

木本みさ子

卒業おめでとうございます

平成27年2月14日ビギナー卒業式が行われました。

伊東法子さん 原田佳都子さん 山本圭子さん 卒業おめでとうございます
先輩も皆ビギナー時代を経て今があるのです。頑張りましょうね





前列（山本圭子さん）後列（原田佳都子さん・伊東法子さん）



RD（ラウンドダンス）初心者講習会によせて

2015, 2/16 吉川 幸一

横浜サニーコーストは、暫くやらなかったRD初心者講習会を、昨年10月半ばから今年の3月まで行うことに役員会で決定した。RDはカップルで踊るので、私一人で教えるのは難しいなと思ったが、会員の中にはRDが好きで踊れる人がいるので、そういう会員に協力していただくことにして始めることにした。

今回のRD初心者の方は、常に例会で会員がRD2曲を踊っているのを見てやってみたいと思ったり、社交ダンスの経験があるため非常に身近に感じたり、SQダンス（SQD）とは違った楽しさを発見できたりして講習に参加されたのだと思います。SQDのコールを聞くのと同様にRDのキューを聞いて踊るのであるから、キューを覚えればやり易いし、抵抗はないと思う。それにしてもSQDを踊ろうという趣旨でクラブに入った訳であるから無理せず長い目でみながらRDを学んで続けてほしい。

私としては、この初心者講習会の1回目の冒頭で私が述べたように、初心者講習会を行うことによって、RD大好きな会員が一人でも増えればそれで万々歳と思うし、これが今回の目標であります。SQDを踊る中で、それらのチップの間に少々RDが踊られるというプログラムの習慣はいつ頃から始まったかは定かではないが、当然アメリカから伝わったのだと思う。

日本フォークダンス連盟（FD連盟）が創立されたのは、昭和31年（1960年）であって、

その当時の昭和30-40年代は、フォークダンスが主でその中にSQDや、RDとは言わずワルツ、タンゴ（ツーステップやチャチャは入ってなかったのでは？）や日本民謡があった。それから後になって、SQDが独立し、RDも独立し、日本民謡等独立してFD連盟下に各々の協会が創立された。

SQDの中に少々RDが踊られるという習慣はその時以降だと思う。いずれにしてもSQDの中のRDは、SQDの合間のちょっと趣向を変えての気分転換、息抜きの目的で踊られているのだと思う。（パーティーでSQDとRDを交互に踊っているクラブがあるが、全く珍しい）

従って易しいレベルの踊りで留まっているのだと思う。日本SQD協会のRD技術委員も主がSQDで、RDを専門に極めている人とも思われないうし、RD専門のクラブで踊っている難しいレベルの曲を入れられたら、SQD会員皆が困ってしまうので、易しいレベルの踊りのみを苦労して30曲や推薦曲に選択採用しているのだと思う。従って曲のみ変わっていつも同じようなステップになるのも止むを得ないのだろう。

SQDとRDの両方を難度の高いレベルまで吸収できる程若くはないし大変なのだと思う。

RDを極めようと思ったら、やはりRD専門のクラブに入るしかない。

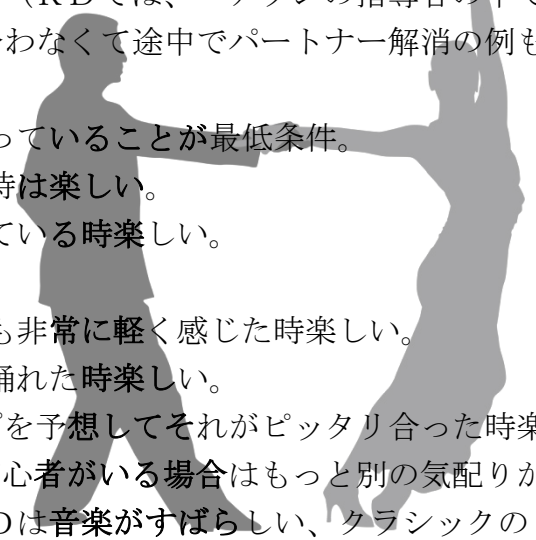
今年の目標 楽しく踊ろう。その楽しく踊るとはどういうことなのか（RDもSQDも）逆に楽しくない時のことを考えるのから始めるのがいいかもしれない。

- 1 SQDは8人で踊るから誰かが間違っって違うポジションに行ってしまうとセットが壊れる、一回位ならいいが何回もあると楽しくない。
- 2 壊した人が分かっている場合本人が、誰が壊したのという涼しい顔をしている時楽しくない。
- 3 踊る時、引っ張ったり、指導が大好きな人がいると楽しくない。
- 4 やる気があるのかないのか無表情で踊っているのもあまり楽しくない。

他色々あると思うが、8人で踊る難しさがあるが、逆に8人で踊るから色々な人がいて賑やかで楽しいことも大きい。やはり壊れた時の気まずさをうまくカバーできる雰囲気がつくれるといい。自分が壊した時は知らん振りしないで、正直に一言ごめんと言って許してもらおう。誰が壊したか分からない時は、どんまいどんまいと言ってその場の雰囲気を和らげたりできれば楽しくなる。いずれにしても、笑顔でほがらかに、エネルギッシュに踊れば楽しい。

RDの場合は輪に沿って2人で踊るので、しかも組んで踊るのでお互いにリズムの早取り遅取り、重く感じる時軽く感ずる時があるが先ずは我慢をして、ひとり前ひとり前で踊る時はひたすら待って、音楽にぴったり合っって踊れた時はこの上なく楽しい。（RDでは、ベテランの指導者の中でも長い間パートナーを続けるのが難しい場合があり、気が合わなくて途中でパートナー解消の例もある位）いずれにしても、楽しく踊るためには

- 1 先ず、踊りが大好きで、よく勉強して踊りをよく知っていることが最低条件。
- 2 難しい踊りは、技術的にきちんと踊ることが出来た時は楽しい。
- 3 皆がにこにこしながら笑顔で和やかな雰囲気で踊っている時楽しい。
- 4 音楽のリズムにピッタリ合っって踊れた時楽しい。
- 5 自分も相手（複数含む）もどんなにふくよかな人でも非常に軽く感じた時楽しい。
- 6 いつもと異なっった未知の新しいプログラムの踊りを踊れた時楽しい。
- 7 SQDやRDで、踊りの最中に次のコールやステップを予想してそれがピッタリ合っった時楽しい。（上記の考察は一応踊れる会員の場合であって、初心者がある場合はもっと別の気配りが必要であるので念のため） またRDの話に戻って、RDは音楽がすばらしい、クラシックの



シューベルト・セレナーデ、ブラームス・ララバイロミオとジュリエット、や碧空、黒い瞳、ジェラシー、エデンの東、ある愛の物語、最近ではオペラ座の怪人、レディー・ガガのジャストダンス等非常に気持ち好い楽しい曲に振付されて踊れるのでそれが楽しい。またRDは、人の体の動きの美しさを表現する踊りです。きれいに美しく踊ることが目標です。RDは元々、社交ダンスのステップ（フィギュア）を取り入れて振付けている踊りですので（ツーステップは例外で社交ダンスにはない）あの華麗な社交ダンスのイメージを思い浮かべれば理解できるでしょう。そしてSQDのコーラーのように一人のキューアがキューをいうことによって、何10人、何100人が広く円（ラウンド）の線に沿って同時に踊るという非常に合理的な楽しい形態の踊りです。このRDを考えだしたのがアメリカ人でそれが日本に伝わったのです。初心者講習会の期間が終わりに近付いてしまった現在、6か月弱ではやはり短く、約1年は必要だと改めて思った。理由は、6か月はワルツ、ツーステップ、ルンバ、チャチャの4種類の踊りをやる場合、SQDの中のレベルのRD各基本ステップの約半分位しかできない期間だったということで、反省している所である。

役員会で検討していただける雰囲気もありそうなので期待をしています。

最後にRDが好きで、キューアをやりたい会員がでてくれれば最大の喜びで、大いに期待しています。



☆☆



ビギナーさんの卒業も終わり会員共々フレッシュな春真っ只中の今日この頃です。

今年度は折に触れ、マナーに関する投稿をいただいたことが印象に残っております。

5月には33回目のアニバーサリーを控え、各係りとも準備に余年のないところですが、前述のマナー云々をも包含し、品格あるクラブ員としてお客様をお迎えしたいものです。

会員の皆様、一年間ご購読に感謝申し上げます。

(編集子)

